

平成14年1月23日
ユニチカファイバー株式会社

テキスタイル事業の一部移管について

当社は、事業の収益基盤を強化するため、テキスタイル事業の一部（婦人衣料、メンズカジュアル分野）をユニチカグループの酒伊商事株式会社に移管することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

1) 背景

昨今の合繊事業を取り巻く環境は、世界的に見ると中国での急速な生産拡大の影響などにより、大きく需給バランスの失調状態が続いています。また国内市場においても、繊維製品の輸入増、価格の下落傾向が顕著であり、今後もこのような厳しい状況は続く予想されます。

当社はユニチカ株式会社より分社以来、生産・開発・営業の各部門で、差別化商品の拡大に重点を置いてきました。その中で、『Z-10』、『メルティ』など多くの差別化商品が市場で高い評価を得るところとなり、引続きこの路線を踏襲して参ります。

2) 主旨

当社のテキスタイル事業は、これまで差別化商品を中心として市場から高い評価を受けて参りましたが、事業運営の観点から見ると、厳しい市場環境が続くと予想される中で、今後、商品企画の多様化、生産・販売面でのQR体制の構築など、更なる競争力の強化という難しい対応が必要となってきました。

移管先である酒伊商事株式会社は、ユニチカ株式会社が100%出資する繊維専門商社であり、グループの繊維関連事業ドメイン会社として重要な役割を果たしています。また、当社は以前より婦人・メンズ分野の一部を酒伊商事株式会社に既に移管しておりましたが、今回事業運営の役割をより明確にし、重複している部分の集約化及び市場対応の効率化などを図るため、すべての婦人衣料・メンズカジュアル用途の生産・販売・企画機能を酒伊商事株式会社へ移管し、素材開発機能をユニチカファイバー株式会社に残すことにいたしました。

3) 移管概要

- ・ 該当部門 テキスタイル事業の一部（婦人衣料、メンズカジュアル分野）
- ・ 移管規模 売 上 ： 約80億円（年間）
- ・ 移管時期 平成14年3月（予定）

(ご参考)

酒伊商事株式会社(移管前)の概要

本店	福井市順化1 13 20
大阪本社	大阪府中央区久太郎町3 5 26
東京支店	東京都中央区日本橋本町4 8 16
社長	廣田 素男
資本金	100百万円
会社売上	173億円(13年3月期)
従業員数	56名
事業内容	衣料関係の生産・販売、繊維資材の販売
関連会社	森田テキスタイル株式会社 織機125台、撚糸機9台、仮撚機4台